

☆はじめに☆

「鬼は～そとっ・福は～うちっ」の元気な掛け声が園に響くと、立春を向えます。でも、まだまだ寒いですね。そんな中でも子どもたちは身体をたくさん動かしたり、部屋の中ではカルタ取り、造形（今は鬼の面やお雛様）、絵本読み（聞かせ）、紙芝居等を楽しんでいます。今年度も余すところあと二か月となりました。一年のまとめの時期として一日一日を元気に過ごしてまいります。

☆お知らせ☆

先般の懇談会には多数のご参加をいただき、ありがとうございました。当たり前のことですが、ひとつのクラスに4月生まれもいれば翌3月生まれの子もいます。幼児期のほぼ一年という差は特に大きいものです。また、一人ひとり、生まれ出たからのキャリア、心、身体の成長の度合いや、それらが伸びる時期は違います。周りのお友達を気にされることなく、「お子さまの成長」をしっかり見守っていただければ幸いです。クラス懇談等では皆さまからのご意見や、ちょっとした悩みなど聞かせていただき、保育士、あるいは他の保護者からアドバイスを受けたり、意見交換を図ったり、有意義なものとなりました。今後の保育に反映させてまいります。ありがとうございました。

☆お知らせ☆

インフルエンザですが、蒔田小学校では学級閉鎖もあっているようです。市からも流行注報が発令されました。1月の第三週から激増しているようです。お気を付け下さい。



☆懇談会より☆

懇談会時に寄せられた保護者の皆さまからのご意見等について主なものをまとめました。

◇講演会

→子育てにおける絵本の役割や優位性について、講演いただきました。

- ・とても興味深く、早速家にある絵本を見てみました。
- ・何十人規模で聞くのはもったいないような内容でした。
- ・話を聞いた後早速本屋さんに行って、いつもと違った視点で選んでみました。

◇クラス懇談会

・土曜保育について急な方針転換のような気がする。
→今年度2月利用分より試験的に事前の申し込みにて対応するようにしました。次年度も同様の方針で進めます。今回政府の新たな支援制度で保育時間がより厳格に規定されました。また、園としても子どもの数を前もって把握することで、「適正な職員配置が出来るため、土曜日に職員を休息できるようになり、ボリュームのある平日に多数の職員を配置できるようになる。」「食材の必要数が把握できるため、コストの無駄を取り除くことが出来る」ことから有効だと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

・職員の名前が把握できない。先生か親かわからない。
→名札の活用を以前より検討していますが、安全ピンや名札ケースを身に付けて保育（接）することは「子どもの安全面」において危惧される部分があるため見送っています。当園の入職予定者や新園に入職する者も研修に来ていることも事実ですが、掲示コーナーへの掲示期間を長くすることとしますので、ぜひ確認して把握いただきますようお願いいたします。なお、小さな足あと保育園から新園への異動については現時点において決定していません。

行事予定

- 3（水）節分（豆まき）
- 9（火）身体測定（0～2歳児）
- 10（水）身体測定（3～5歳児）
- 17（水）学校探検（ミント組：蒔田小）
- 18（火）音楽会リハーサル（南公会堂）
- 22（月）避難訓練
- 29（月）誕生会

※3日はみんな集まって豆まきをします。心の中の「泣き虫鬼」や「おこりんぼ鬼」を追い払います。

※卒園・進級記念の写真撮影があります。スケジュールは別途お知らせします。

☆職員研修☆

- 1（月）アレルギー実践（古賀）
- 2（火）アレルギー実践（古賀）
- 9（火）給食施設での幼児の体形（中村）
- 10（水）乳児発達支援（中村）
- 17（水）保育・教育理念（中村・原口）
- 24（水）遊びの質向上（坂田）

